



2026年2月12日

海外3大学が宮崎に集結! — 宮崎大学、タイ・インドの理工系学生・教員を招へいし 国際科学技術研修・多国籍シンポジウムを実施 —

宮崎大学は、タイ王国およびインド共和国の大学から学生・教員あわせて10名(学生6名、教員4名)を招へいし、2026年2月15日から2月22日までの8日間、国際科学技術研修プログラムを実施します。

本事業は、日本科学技術振興機構(JST)が実施する[国際青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプログラム」](#)に採択されたもので、アジア地域の理工系人材を対象に、先端科学技術と地域課題を結び付けた実践的な国際研修を行うものです。

今回は、タイの Prince of Songkla University (PSU)、Rajamangala University of Technology Srivijaya (RUTS)、インドの Vellore Institute of Technology (VIT) に所属する大学生・大学院生・教員です。これに、宮崎大学の学生・大学院生が加わり、国籍や専門分野を越えた国際交流プログラムを展開します。

研修期間中は、宮崎大学において、画像処理やディープラーニング分野を中心とした研究室訪問・実習、研究発表および意見交換、農工連携研究施設の視察などを実施します。特に、本工学部情報処理研究室が参画する JRA 畜産振興事業(助成事業)「AIによる乳牛健康管理システム開発」の研究開発現場を視察し、AI・IoTを活用した先端的な農工融合研究を体験するなど、工学・農学・情報科学を横断した異分野融合型の研修内容となっています。

また、専門的な研修に加え、日本文化体験や地域見学を通じて日本の社会・文化への理解を深めることで、国境を越えた大学間連携を一層強化し、国際的視野と実践力を備えた次世代の理工系人材の育成につなげていきたいと考えています。

つきましては、別添のとおり、スケジュールをお知らせいたしますので、多国籍の学生・教員が一堂に会し、研究や実習、活発な議論に取り組む様子を、取材していただければ幸いです。(プログラムは英語がメインで行われますが、取材などでの通訳サポートは適切に致します。)

▼特に取材していただきたいプログラム内容・日時

2月20日(金) (場所:宮崎大学農学部 附属フィールド科学教育研究センター住吉フィールド)

10:00～11:00 国際交流シンポジウム(研究発表・意見交換)

11:00～12:00 「AIによる乳牛健康管理システム開発」に関する研究開発現場の視察

12:00～14:00 文化体験

同日は、本プログラムの集大成として、シンポジウム(研究発表・意見交換)を開催し、各大学における研究成果に加え、本プログラムを通して得た学び、さらに3大学が協力して進めたプロジェクトの成果を発表・討論します。専門分野や研究環境の異なるメンバーが、課題設定から検証・考察までを共有し、相互に質疑を重ねることで、国際共同の学びを実感できる場とします。

また、シンポジウム終了後は文化体験として、各国・各大学が自国の料理を会場で実際に調理し、参加者同士で味わいながら交流を深めます。調理の工程や食文化の背景も共有することで、研究活動だけでは得にくい相互理解を促進し、将来の国際協働へとつながる人的ネットワークの形成を図ります。

| | |
|---|---|
| お問い合わせ先 工学部工学科情報通信プログラム 教授(ティティ ズイン) メール: thithi@miyazaki-u.ac.jp TEL:0985-58-7411 | 発信元 企画総務部総務広報課 メール:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp TEL:0985-58-7114 |
|---|---|

| | | 実施内容 |
|-------------------|----|--|
| 【1日目】 2月15日(日) | AM | 【インド・タイから日本入国】 |
| | PM | 入国空港⇒宮崎 |
| 2月16日(月) | AM | 【研修】大学案内 【表敬訪問】 |
| | PM | 【講座】日本語講座 【国際交流】 歓迎会 |
| 2月17日(火) | AM | 【表敬訪問】 【技術視察と実習】画像処理関連研究室の訪問と意見交換、大学院生による研究紹介と、日本人の学生達とディープラーニング実習 |
| | PM | 【講義】13:00-15:00 外部講師 【文化体験】15:30-17:30 着物着付けと日本文化講座 |
| 2月18日(水) | AM | 【ワークショップ】講演「次世代人工知能技術分野に関する最新の技術動向」 |
| | PM | 【実習】日本人の学生達とディープラーニングの実習と共同制作 本研究室PCを用いて、農工連携分野に対するディープラーニングのアプローチ技術を共有 【表敬訪問】 |
| 2月19日(木) | AM | 【ワークショップ】インド・タイ・日本の大学院生により研究発表・意見交換～各国の課題解決に向けた学術的アプローチを探る～ |
| | PM | 【見学】農工連携における研究施設の視察（宮崎大学・次世代農業教育研究センター） |
| 2月20日(金) | AM | 【講義】宮崎大学 農学部住吉フィールド |
| | PM | 【シンポジウム】研究発表会・国際交流 |
| 2月21日(土) | PM | 【文化体験】 景勝地視察及び文化体験 日本の神話・歴史を学ぶ |
| 2月22日(日) | AM | 宮崎→出国空港 |